

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」目標及び実績

課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
①学校運営上の課題	社会に開かれた教育課程への対応	県全体としてコミュニティ・スクールの導入の機運は高まっているものの、市町村によって温度差がある。コミュニティ・スクールや地域学校協働活動の意義や魅力が十分に周知されていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールや地域学校協働活動について学べるよう地域コーディネーター等研修会や地域とともにある学校づくり愛知フォーラム・研修会を開催した。 ・市町村にコンサルタントを派遣し、コミュニティ・スクールの導入・運営について指導・助言を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コーディネーター等研修会、地域とともにある学校づくり愛知フォーラム・研修会の講師や研修内容を工夫する。 ・県作成のリーフレットを各学校、市町村、研修の参加者等に配付し、コミュニティ・スクールや地域学校協働活動の意義や魅力を周知していく。 ・未導入の市町村や学校を優先してコンサルタントを派遣し、指導・助言を行っていく。 	学校と地域の連携・協働が進み、コミュニティ・スクールの導入校が増加する。	コミュニティ・スクールの導入校数(コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査)	小338 中140 高4 特4	校	前年度を上回る	小385 中158 義務1 高4 特4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コーディネーター等研修会や地域とともにある学校づくり愛知フォーラム・研修会の開催、リーフレットの活用等をおして、コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動について周知・啓発を図ることができた。 ・小・中・義務教育学校でのコミュニティ・スクールの導入は進んでいるが、県立高校への一層の周知が必要である。 ・導入計画が未策定の市町村に対する支援の在り方を検討する必要がある。